

トーク&コンサート

リゲティ“エチュード” それはピアニストへの 挑戦状？ 贈り物？

2016年10月13日(日)18:00開演 | 東京音楽大学Jスタジオ



解説: 北爪道夫 (作曲家)

東京音楽大学客員教授、日本現代音楽協会会員

日本現代音楽協会は、来る12月11日(日)上野学園石橋メモリアルホールにて特別企画「ジェルジ・リゲティ没後10年によせて」を開催致しますが、その関連イベントの一つとして、東京音楽大学の協力のもと、このトーク&コンサートを開催致します。リゲティの晩年の代表作で3巻よりなる「ピアノのための練習曲集」は、現代曲の中でも近年すっかりポピュラーなレパートリーとなったものの一つであり、その「練習曲」としての体裁と高い演奏効果により、コンサートはもとより音楽大学の試験やコンクールの課題曲としても広く活用されつつあります。この作品を、作曲家の北爪道夫が解説し、ピアニストの菊地裕介が志願した東京音楽大学学生3名とともに全18曲の練習曲うち5曲と関連曲を弾き、作品の魅力に迫ります。



演奏・解説: 菊地裕介 (ピアニスト)

東京音楽大学専任講師

- ▼2台のピアノのための3つの小品(1976)より
《3. 穏かに流れるような動きで》 杉田雄大・菊地裕介(ピアノ)
- ▼練習曲集 第1巻(1985)より
第1番《無秩序》第4番《ファンファーレ》 杉田雄大(ピアノ)
- ▼練習曲集 第2巻(1988-1994)より
第8番《金属》 桜井碧水(ピアノ)
第10番《魔法使いの弟子》 槇和馬(ピアノ)
- ▼練習曲集 第1巻より
第6番《フルシャワの秋》 菊地裕介(ピアノ)

関連企画
リゲティの
創作史を紐解く
10月22日(日)
16:30開演
国立音楽大学
講堂小ホール

演奏: 杉田雄大(東京音楽大学3年) 桜井碧水(東京音楽大学3年) 槇和馬(東京音楽大学1年)

司会: 佐藤昌弘(作曲家、洗足学園音楽大学教授、日本現代音楽協会事務局長)

■主催・お問合せ: 日本現代音楽協会 電話: 03-3446-3506 ■協力: 東京音楽大学

入場
無料